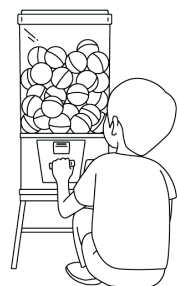


夢

を

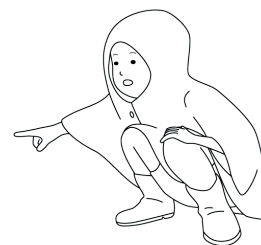


手にしているものを自分に合わせるより、
手にしたいものの事を考えている方が、
楽しいんじゃない？

叶

え

る



くすもとFP事務所 

ラ

イ

フ

プ

ラ

ン



夢を叶えるライフプランを 資料請求いただき 本当にありがとうございます！



結婚する、家を建てる、子供が希望する進路へ進ませる…。

人にはそれぞれ、人生で叶えたい夢があります。

そのためには、将来を見据えたライフプランを立てておくことが大切です。

人生の設計図ともいえるライフプランがあれば、先々のライフイベントに備えておくことができ、将来に対する不安を和らげることができます。

しかし、ライフプランを立てることは簡単なことではありません。

暮らしとお金の専門家であるファイナンシャルプランナーと一緒に、夢を叶えるためのプランを作ってみませんか？



1. 現在と未来のお金をチェック…………… 4
2. 子供にかかるお金をチェック…………… 10
3. マイホームのお金と住宅ローンをチェック… 17
4. 老後に必要なお金をチェック…………… 27
5. 生命保険の目的と種類をチェック…………… 32
6. 資産運用をチェック…………… 38
7. 夢を叶えるライフプランを立てよう…………… 48
8. 何とかしたいけど面倒な方へ…………… 53





現在と未来のお金を チェック

- ✓ ライフイベントの費用をチェック
- ✓ 手取り収入のチェック
- ✓ 収入と支出をチェック
- ✓ 資産と負債をチェック



1. 現在と未来のお金をチェック

夢を叶えるためには、大きな出費が必要な場合があります
いざという時に慌てないためにも
ライフイベントごとに、費用の目安をチェックしておきましょう

結婚費用

結納・婚約から新婚旅行
までにかかった費用総額

※1
約**467**万円

出産費用

出産費用の総額
(入院・分娩料・その他)

※2
約**51**万円

老後の生活費

ゆとりある生活費と
考えられる老後生活費の
平均金額

※4
約**35**万円/月
高齢夫婦無職世帯の支出
約**26**万円/月

住宅購入費

住宅の平均購入価格

建売住宅
※5
約**3,340**万円
マンション
※6
約**4,350**万円

介護費用

介護保険受給者
一人当たり費用額

※7
※8
約**17**万円/月

教育資金

※3
子供一人当たりの総額
(幼稚園から高校まで公立
大学のみ私立の場合)

約**1,049**万円

※1ゼクシィ結婚トレンド調査2018調べ1万円未満四捨五入
※2公益社団法人国民健康保険中央会「出産費用平成28年度」より
※3文部科学省「子供の学習費調査(平成28年度)」 「私立大学等の平成29年度遊学者に係る学生納付金等調査結果について」より
※4住宅金融支援機構「2017年度フラット35利用者調査」より
※5生命保険文化センター／平成28年度「生活保障に関する調査」より
※6総務省「家計調査年報(家計収支編)」平成30年家計の概要より
※7保険給付額、公費負担額及び利用者負担額の合計額
※8厚生労働省「平成29年度介護給付費等」一体調査の概況」より。平成30年4月審査分



手取り収入（可処分所得）のチェック

会社員の給料やボーナス、自営業の場合は事業収入などの収入は、全額が自由に使えるわけではありません。

会社員の場合は、給与収入から社会保険料と所得税・住民税を差し引いた部分。

自営業の場合は、さらに必要経費を差し引いた部分が実際に使えるお金（可処分所得）です。

会社員の可処分所得

給与収入		
社会保険料	所得税・住民税	手取り収入（可処分所得）

自営業の可処分所得

給与収入		
社会保険料	所得税 住民税	必要経費
手取り収入（可処分所得）		

•



年間の収入と支出を書き出してみましょう



年間収入合計から年間支出合計を差し引いた金額が1年間に貯蓄できる金額となり、この金額がマイナスになる場合は支出の見直しが必要です。プラスなのに貯蓄ができていない場合は、家計の無駄がないか再確認しましょう。

収入金額		所得税		社会保険料		住民税		年間の手取り収入	
夫	万円		万円		万円		万円		万円
妻	万円		万円		万円		万円		万円
年間収入合計 ①									万円

支出金額	内容	毎月の支出	年に数回の支出	年間の収支
基本生活費	通信費、水道光熱費、食費、日用雑貨費など	万円	万円	万円
住居関連費	住宅ローン、管理費、積立金、固定資産税など	万円	万円	万円
車両費	駐車場代、ガソリン代、自動車税、保険など	万円	万円	万円
教育費	学校教育費、塾代、習い事の費用など	万円	万円	万円
保険料	家族全員の保険料	万円	万円	万円
その他の支出	レジャー費、交際費、冠婚葬祭費など	万円	万円	万円
①-②=③ 1年間に貯蓄できる金額			年間支出合計 ②	万円



現在の資産と負債を書き出してみましょう



収入と支出が把握できたら、資産状況をチェックしてみましょう。

資産と負債を書き出して実質的な資産を確認し、家計の基礎体力を確認しましょう。

現金	普通預金など	定期性預金	貯蓄型の保険	株式
万円	万円	万円	万円	万円
債権	投資信託	その他の投資商品	住宅	その他
万円	万円	万円	万円	万円
資産合計①				万円

住宅ローン	自動車ローン	カードローン	奨学金	その他
万円	万円	万円	万円	万円
①-②=③ 純資産			負債合計 ②	万円

③純資産の額が少ない人、またはマイナスの人は金利の高い夫妻から減らしていくなどの対策が必要です。



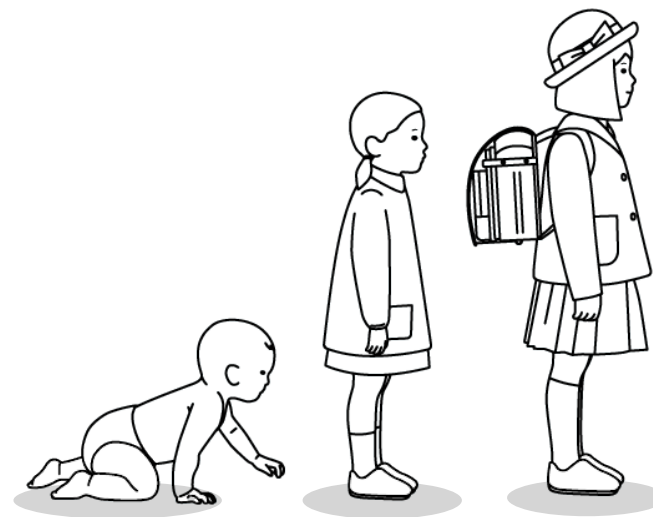
子供にかかるお金を チェック

- ✓ 出産に「かかるお金」と「もらえるお金」
- ✓ 教育費の目安と教育資金づくり





出産に「かかるお金」と 「もらえるお金」



出産は嬉しいライフイベントの一つですが、
入院・分娩には、まとまったお金がかかります。
ここでは、妊娠・出産で「かかるお金」と「もらえるお金」を
チェックしておきましょう！



出産に「かかるお金」と「もらえるお金」

出産費用

出産費用の総額
(入院・分娩料・その他)

約**51**万円^{*1}

- * 1 公益社団法人国民健康保険中央会「出産費用平成28年度」より
- * 2 産科医療補償制度の対象外となる出産の場合は40.4万円
- * 3 出産予定日に出生した場合
- * 4 母子健康手帳と共に原則14回分の受診券が配布される
- * 5 第三子以降は15,000円/月
- * 6 児童を養育している人の所得が所得制限限度額以上の場合は特例給付として月額一律5,000円を支給
- * 7 国民年金第1号被保険者の場合、出産予定日の前月から4ヶ月間
- * 8 子供の1歳の誕生日まで。2歳まで延長して休業するときは2歳まで免除される。育児休業制度に準ずる会社独自の制度により休みを取得する場合は3歳の誕生日まで保険料が免除される
- * 9 支給額には上限あり。支給の対象期間中に賃金の支払いがあった場合減額される場合がある。最長2歳に達する日まで給付される

育児休業給付金

休業開始時賃金日額8,000円の人が
育児休業で300日休んだ場合

約**144**万円^{*9}

妊婦健診費用助成

約**7**万円～約**10**万円^{*4}

出産育児一時金

子供1人につき 約**42**万円^{*2}

産休・育児休業中の 社会保険料免除^{*8}

出産手当金

12ヶ月間の標準報酬月額が
24万円の場合

約**52**万円^{*3}

産前産後期間の 国民健康保険料の免除^{*7}

児童手当 子供1人につき

3歳未満 **15,000**円/月

3歳以上
小学校終了前 **10,000**円/月^{*5}

中学生 **10,000**円/月^{*6}



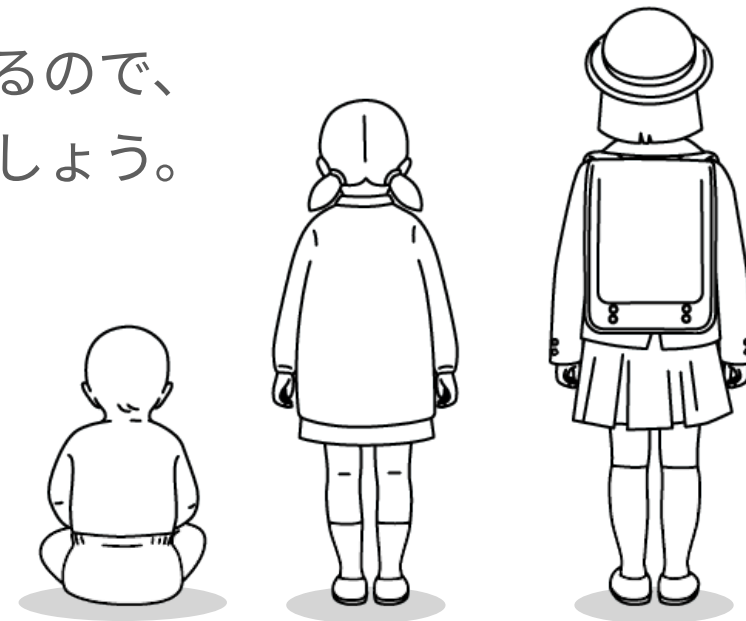
教育費の目安と教育資金づくり

次ページの表は、幼稚園から大学までの教育費の目安をまとめたものです。
お子さんがどのような進路を選ぶかによって、教育費の総額は変動するので、
少しでも早くプランを立て、教育費の総額を想定しておきましょう。

中学生になるまでが、教育費の貯めどき

中学校卒業までは、義務教育ということもあり教育費負担が比較的少ないのですが、
高校入学あたりからは負担が一気に膨らみます。

やはり、中学生くらいまでが教育費のためどきといえるので、
この時期に前倒しして教育費を貯めることを心がけましょう。





教育費の目安と教育資金づくり



	公立	私立	第一子	第二子	第三子
幼稚園	約70万円	約145万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円
小学校	約193万円	約917万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円
中学校	約144万円	約398万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円
高校	約135万円	約312万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円
大学	約244万円	約507万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円	(公・私) 万円
大学院	約136万円	約196万円	①合計 万円	②合計 万円	③合計 万円
① + ② + ③ = 教育費合計					万円

- * 幼稚園・小学校・中学校・高校・文部科学省「子供の学習費調査（平成28年度）」学校教育費・学校給食費・学校外活動費含む
- * 大学（公立）・大学院（公立）：文部科学省「国立大学等の授業料その他の費用に関する省令」
- * 大学（私立）・大学院（私立）：文部科学省「私立大学等の平成29年度入学者に係る学生納付金等調査結果について」なお、大学院（私立）は、博士前期課程から算出している
- * 大学院・専門職学位課程（法科大学院等）は含まれていない



教育資金が準備できない時

教育費は事前に積立てておくのが基本ですが、目標額に届かないケースもあります。

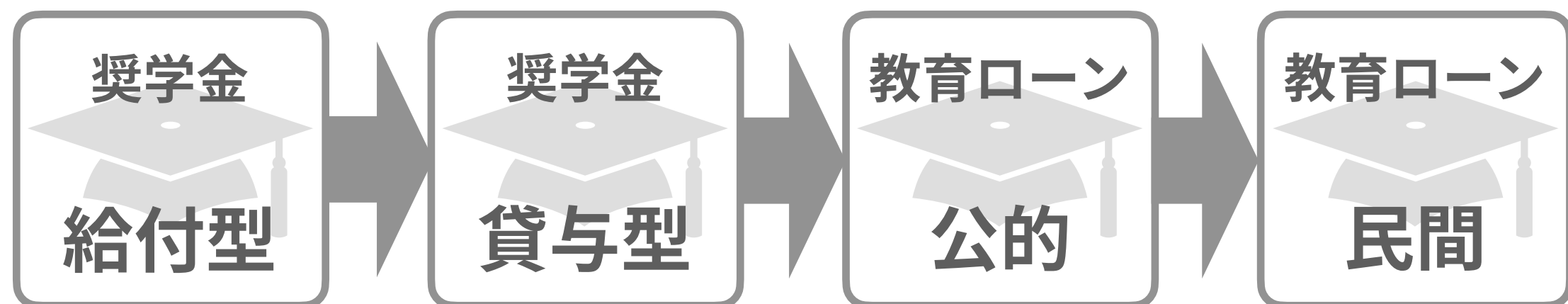
そのような場合、奨学金や公的・民間の教育ローンなどで教育費を調達するのも選択肢の一つです。

給付型でない奨学金や教育ローンは借金になるので、返済の見通しを立て計画的に利用することが重要です。

教育費の準備を検討する順番

まずは、奨学金は給付型から探し、次に貸与型を検討します。

その後、公的教育ローン、民間教育ローンの流れで検討するのが一般的です。





奨学金の種類と特徴

日本学生 支援機構 の奨学金	第一種奨学金 (無利子貸与)	貸与	無利子で貸与が受けられる奨学金。貸与に関しては一定の選考基準をクリアする必要があり、条件は厳しめ
	第二種奨学金 (有利子貸与)	貸与	年利3%が上限で利子がかかる奨学金。(在学中は無利子)。複数の中から月の貸与金額を選択することができ、選考基準は第一奨学金より緩やか。
	給付奨学金	給付	返済が不要な奨学金。経済的に困難な状況にある低所得の生徒に対するもので、成績不振などの場合に給付の打ち切りや返還が必要な場合がある。
地方自治体の奨学金制度		貸与 給付	都道府県や市町村が独自に行う奨学金制度で、奨学金を支給する地方自治体に本人が住んでいるか、保護者が住んでいるかなどが利用条件。利用条件や金額は自治体によって異なる。
大学独自の奨学金制度		貸与 給付	各大学が独自で行なっている奨学金制度。利用条件や金額は大学によって異なる。最近は、返済の必要がない給付型も増えてきている。

教育ローンの種類と特徴

公的教育ローン	日本政策金融公庫の教育一般貸付(国の教育ローン)で、親が借り手となる。借入可能額は学生一人あたりにつき350万円(海外留学資金は450万円)まで。使える用途が入学金、授業料、家賃など幅広いのが特徴。
民間教育ローン	銀行、ろうきん、JAなどが取り扱う教育ローン。借入条件や借入金額の上限、適用金利は取扱金融機関によって異なる。

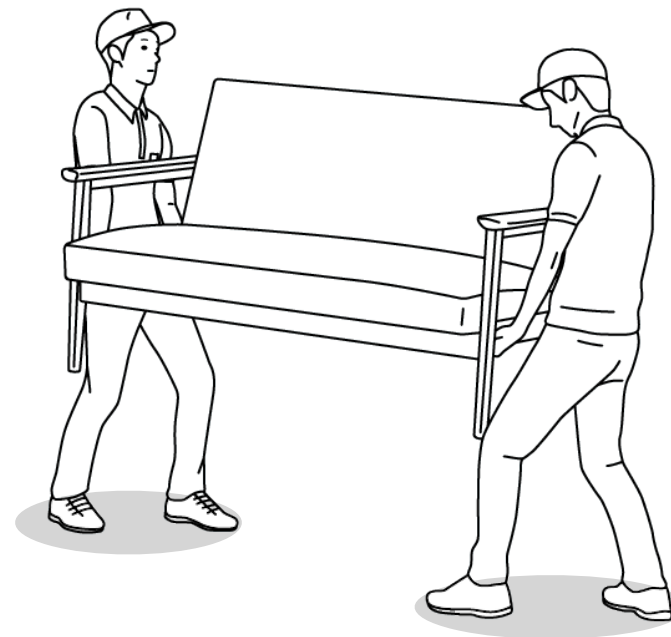


マイホームのお金と 住宅ローンを チェック

- ✓ 住宅購入にかかるお金をチェック
- ✓ 借りられる額と買える額をチェック
- ✓ 住宅ローンをチェック
- ✓ 「借り換え」と「繰上げ返済」をチェック



住宅購入には さまざまなお金がかかる

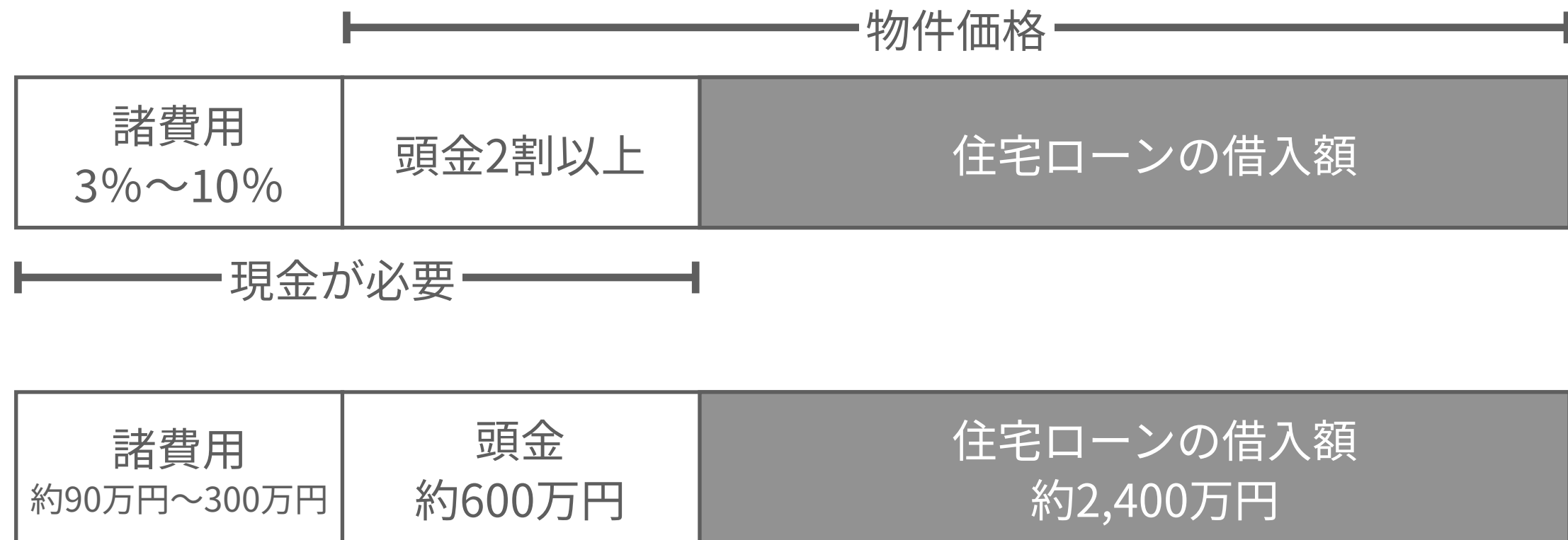


住宅を購入するときは、
物件価格以外にもさまざまなお金がかかります。
ここでは、住宅購入にかかる費用と、
頭金の必要性をチェックしておきましょう！

住宅購入には物件価格＋諸費用がかかる

最近では物件価格の100%を借り入れることができる金融機関も多くなっていますが、頭金なしで住宅ローンを組むと、購入後の負担が大きくなります。

住宅購入時には、物件価格の3%～10%の諸費用がかかりますので、この分も頭金と合わせて現金で用意することになります。



例) 物件価格3,000万円のマンションを購入する場合にかかるお金の目安

住宅購入にかかる諸費用の目安

購入時	●登録免許税 ●司法書士報酬 ●不動産取得税 ●固定資産税精算金 ●ローン手数料 ●ローン保証料 ●適合証明手数料 ●火災保険料 ●地震保険料 ●印紙税 ●抵当権設定費用 など
購入後	一戸建て……●増改築費、建物修繕費 マンション…●管理費・修繕積立金 ●駐車場代 ●修繕積立一時金 共通…………●固定資産税 ●都市計画税 ●火災保険料 ●地震保険料 ●設備・内装補修費 など

頭金には住宅ローン負担を軽減する役割がある

3,000万円の物件を購入した場合、頭金が2割とゼロの場合では、2割の方が毎月返済額は2万3,707円、頭金を含めた支払い総額は約253万円も少なくなります。

頭金がゼロの場合

●毎月返済額：118,536円 ●総返済額：約4,267万円



頭金が購入価格の2割(600万円)の場合

●毎月返済額：94,829円 ●総返済額：約3,414万円



毎月返済額の差
2万3,707円
支払総額の差
約253万円



借りられる額と買える額

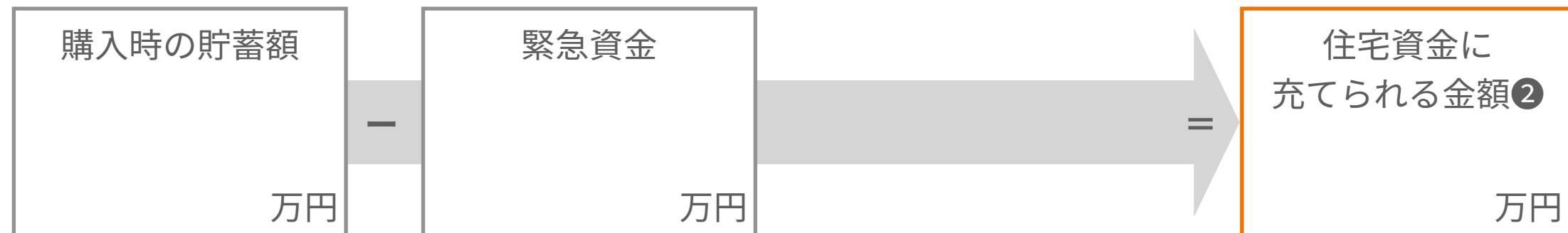
住宅ローンを組むときに、無理のない返済額はいくらか、
いくらくらいの物件が買えるのかを計算してみましょう。



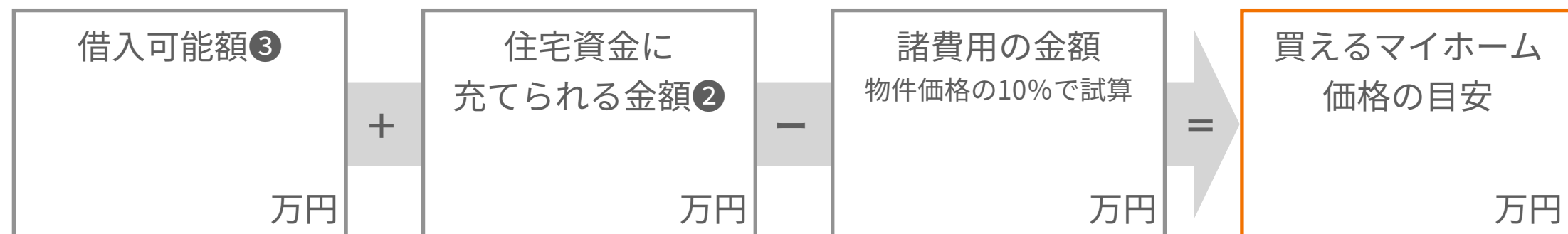
無理のない毎月返済額をチェック



住宅資金に充てられる金額をチェック 緊急資金は生活費の1年分程度は残しておくのが理想



買えるマイホーム価格をチェック 借入可能額③は次ページの毎月の返済額別借入可能額の表でチェック



無理なく返せる借入可能額をチェックしてみよう

①毎月 返済額	利率 (%)	返済期間別 借入可能額 (万円)				①毎月 返済額	利率 (%)	返済期間別 借入可能額 (万円)			
		20年	25年	30年	35年			20年	25年	30年	35年
6万円	1.0	1,304	1,592	1,865	2,125	12万円	1.0	2,609	3,184	3,730	4,251
	2.0	1,190	1,420	1,620	1,810		2.0	2,370	2,830	3,250	3,620
	2.5	1,130	1,340	1,520	1,680		2.5	2,260	2,670	3,040	3,360
	3.0	1,080	1,270	1,420	1,560		3.0	2,160	2,530	2,850	3,120
	3.5	1,030	1,200	1,340	1,450		3.5	2,070	2,400	2,670	2,900
8万円	1.0	1,739	2,122	2,487	2,834	14万円	1.0	3,044	3,714	4,352	4,959
	2.0	1,580	1,890	2,160	2,420		2.0	2,770	3,300	3,790	4,230
	2.5	1,510	1,780	2,020	2,240		2.5	2,640	3,120	3,540	3,920
	3.0	1,440	1,690	1,900	2,080		3.0	2,520	2,950	3,320	3,640
	3.5	1,380	1,600	1,780	1,940		3.5	2,410	2,800	3,120	3,390
10万円	1.0	2,174	2,653	3,109	3,542	16万円	1.0	3,479	4,245	4,974	5,668
	2.0	1,980	2,360	2,710	3,020		2.0	3,160	3,770	4,330	4,830
	2.5	1,890	2,230	2,530	2,800		2.5	3,020	3,570	4,050	4,480
	3.0	1,800	2,110	2,370	2,600		3.0	2,880	3,370	3,800	4,160
	3.5	1,720	2,000	2,230	2,420		3.5	2,760	3,200	3,560	3,870

(例)

毎月返済額10万円

利率2.5%

期間30年の場合

借入可能額③

2,530万円

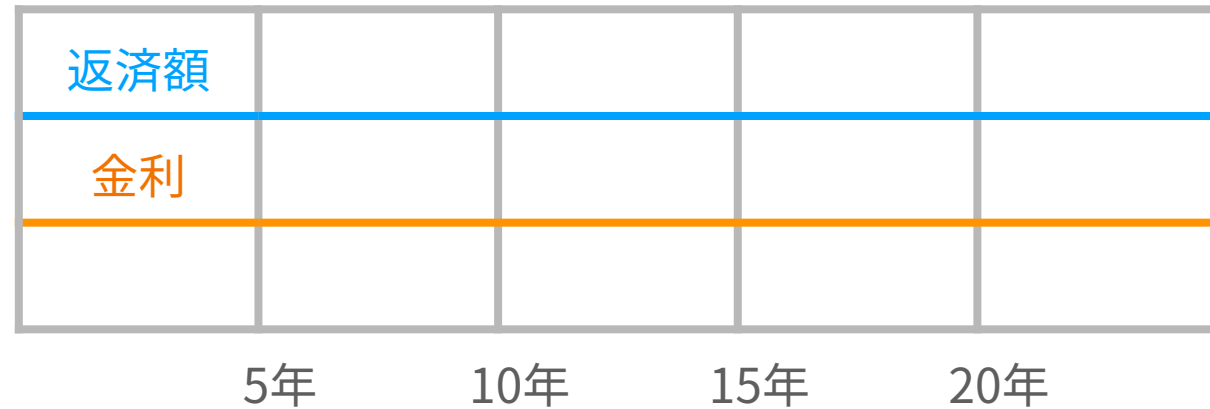
金利タイプのメリット・デメリットをチェック

住宅ローンには借り入れた時の金利が固定される期間によって

「固定金利型」「固定金利選択型」「変動金利型」の3つの金利タイプがあります。

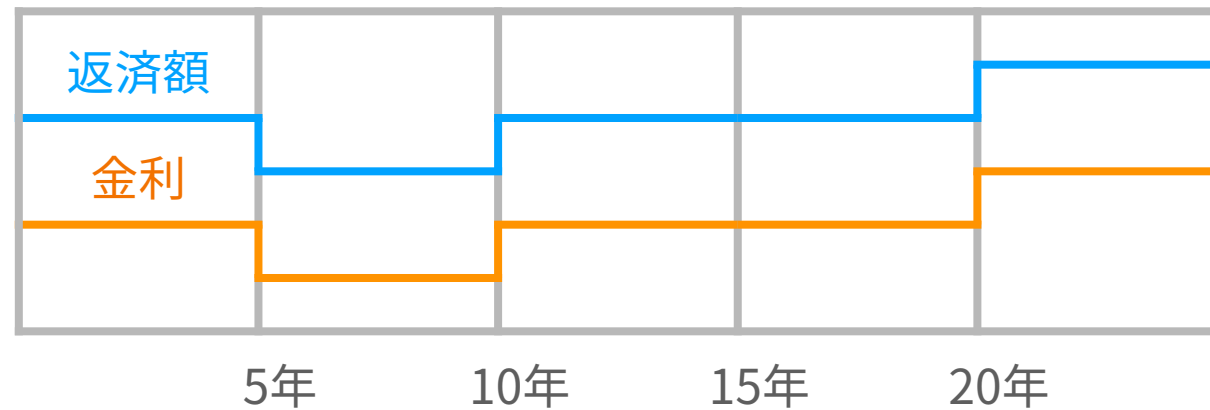
固定金利型

- 金利がずっと変わらない
- 返済額が一定
- 適用金利が完済まで変わらない(11年め以降に金利が上がる2段階固定金利もある)



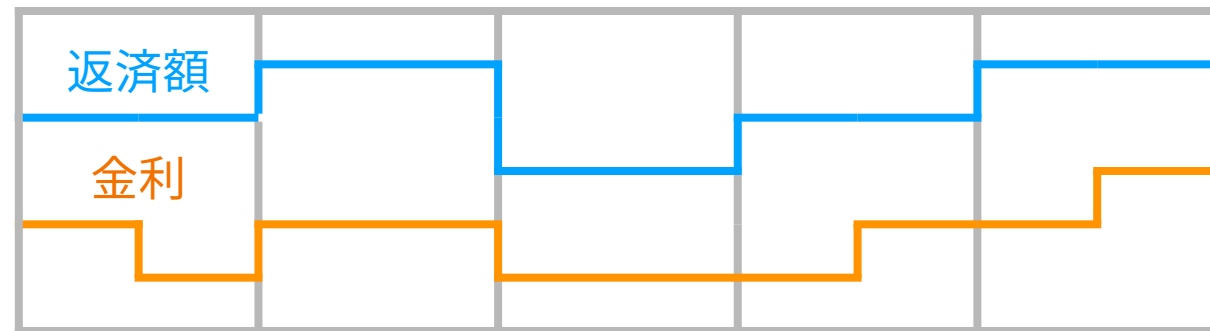
固定金利選択型

- 一定期間金利が固定される
- 最初に固定金利の期間を選択する
- 固定期間終了後は返済額が変わる



変動金利型

- 半年ごとに金利が見直される
- 運用金利が変わっても返済額は5年間は変わらないように元金返済分が調整される





検討中の住宅ローンを比較してみよう

住宅ローンには金利や手数料、繰上げ返済のしやすさなど、いくつかの比較ポイントがあります。検討中のローンを比較してみよう。



金融機関名	①	②
金利タイプ	☐ 固定金利型 ☐ 固定金利選択型 ☐ 変動金利型	☐ 固定金利型 ☐ 固定金利選択型 ☐ 変動金利型
優遇金利	☐ 有（当初 年 % 以降 %） ☐ 無	☐ 有（当初 年 % 以降 %） ☐ 無
融資手数料	☐ （ 円） ☐ 融資額の（ %）	☐ （ 円） ☐ 融資額の（ %）
ローン保証料	☐ 一括払い（ 円） ☐ 金利に上乗せ ☐ 無	☐ 一括払い（ 円） ☐ 金利に上乗せ ☐ 無
繰上げ返済可能額	（ ）円～	（ ）円～
繰上げ返済手数料	（ ）円	（ ）円
団体信用生命保険料	☐ 金利に含まれる ☐ 年払い（ 円）	☐ 金利に含まれる ☐ 年払い（ 円）

繰上げ返済と借り換えをチェックしよう

借り換えにはさまざまな手数料がかかるため、
手数料を差し引いても負担軽減効果が見込めることが、借り換える時の条件です。

繰上げ返済の効果

借入額3,000万円 金利3% 30年返済 5年後に約100万円繰上げ返済した場合

	返済額低減型	期間短縮型
繰上げ返済額	100万円	
繰上げ返済効果	毎月4,753円減	1年4ヶ月短縮
軽減利息額	42万1,050円	106万9,503円

利息軽減効果は
「期間短縮型」
の方が高い

借り換えの効果がある人は？

- Check**
- ☐ 住宅ローン残高が1,000万円以上ある
 - ☐ 借り換え後の金利が1%以上低くなる
 - ☐ 残存期間が10年以上ある

老後に必要なお金を チェック

- ✓ おおよその年金額をチェック
- ✓ 老後の収支をチェック





老後の暮らしには さまざまなお金がかかる



定年を迎えた後は、現役時代よりも収入が減ることになります。

老後の収入とかかる費用を試算したうえで、

必要な備えをチェックしてみましょう。

ねんきん定期便で、おおよその年金額をチェックしてみよう

年金の加入状況や年金額の確認に便利なのが毎年1回、誕生月に送付される「ねんきん定期便」です。

50歳未満の方向けには、その時点までに納めた保険料に基づいた年金額が記載されています。実際には今後も保険料を納めるので年金額が増えていくはずですよ。

50歳以上の方向けには、このまま60歳まで保険料を納め続けた場合に受け取れる年金額の見込み額が記載されています。

▼50歳未満の方のねんきん定期便（ハガキ）

2. これまでの年金加入期間（老齢年金の受け取りには、原則として120月以上の受給資格期間が必要です）

国民年金（a）				年金加入期間 合計 (未納月数を除く)	合算対象期間等 (d)	受給資格期間 (a+b+c+d)
第1号被保険者 (未納月数を除く)	第3号被保険者	国民年金 計 (未納月数を除く)	船員保険 (c)			
月	月	月	月	(a+b+c)	(d)	(a+b+c+d)
厚生年金保険 (b)				月	月	月
一般厚生年金	公務員厚生年金	私学共済厚生年金	厚生年金保険 計			
月	月	月	月			

3. これまでの加入実績に応じた年金額

(1) 老齢基礎年金	円
(2) 老齢厚生年金	
一般厚生年金期間	円
公務員厚生年金期間	円
私学共済厚生年金期間	円
(1) と (2) の合計	円

お客様のアクセスキー

※アクセスキーの有効期限は、本状到着後、3カ月です。

右のマークは
目の不自由な
方のための
音声コードです。

▼50歳以上の方のねんきん定期便（ハガキ）

2. これまでの年金加入期間（老齢年金の受け取りには、原則として120月以上の受給資格期間が必要です）

国民年金（a）				年金加入期間 合計 (未納月数を除く)	合算対象期間等 (d)	受給資格期間 (a+b+c+d)
第1号被保険者 (未納月数を除く)	第3号被保険者	国民年金 計 (未納月数を除く)	船員保険 (c)			
月	月	月	月	(a+b+c)	(d)	(a+b+c+d)
厚生年金保険 (b)				月	月	月
一般厚生年金	公務員厚生年金	私学共済厚生年金	厚生年金保険 計			
月	月	月	月			

3. 老齢年金の種類と見込額（年額）（現在の加入条件が60歳まで継続すると仮定して見込額を計算しています）

受給開始年齢	歳～	歳～	歳～	歳～
(1) 基礎年金				老齢基礎年金 円
(2) 厚生年金	特別支給の老齢厚生年金	特別支給の老齢厚生年金	特別支給の老齢厚生年金	老齢厚生年金
一般厚生年金期間	(報酬比例部分)	円	(報酬比例部分)	円
公務員厚生年金期間	(定額部分)	円	(定額部分)	円
私学共済厚生年金期間	(定額部分)	円	(定額部分)	円
(1) と (2) の合計		円		円



世帯でいくらくらい公的年金をもらえるかチェックしてみよう

同じ年齢の人でも、公的年金の支給額は働き方や配偶者の状況によって変わります。

●世帯別年金受取額 夫：1985年(昭和60年)生まれ、妻：1987年(昭和62年)生まれの場合

夫婦ともに自営業者の場合

夫の年金額

65歳 67歳

老齢基礎年金 約74万円

妻の年金額

65歳

老齢基礎年金 約74万円

夫婦ともに国民年金に38年間加入
(学生納付特例期間あり)

夫婦ともに会社員の場合

夫の年金額

65歳 67歳

老齢厚生年金 約115万円
老齢基礎年金 約74万円

加給年金
約39万円

妻の年金額

65歳

老齢厚生年金 約95万円
老齢基礎年金 約74万円

夫婦ともに厚生年金に38年間加入
夫の平均標準報酬額46万円
妻の平均標準報酬額38万円
(学生納付特例期間あり)

会社員と専業主婦の場合

夫の年金額

65歳 67歳

老齢厚生年金 約115万円
老齢基礎年金 約74万円

加給年金
約39万円

妻の年金額

65歳

老齢基礎年金 約74万円

夫は厚生年金に38年間加入
(平均標準報酬額46万円)
妻は第3号被保険者として
国民年金に38年間加入
(学生納付特例期間あり)



年金額を概算してみましょう

① 国民年金(老齢基礎年金)

$$\text{約78万円} \times \frac{\text{国民年金保険料納付期間}}{480\text{ヶ月}(40\text{年})} =$$

20歳から60歳まで加入して
約78万円/年

② 厚生年金(老齢厚生年金)

平均標準報酬額	加入5年	加入10年	加入15年	加入20年	加入25年	加入30年	加入35年	加入40年
10万円	3.3万円	6.6万円	9.9万円	13.2万円	16.4万円	19.7万円	23万円	26.3万円
20万円	6.6万円	13.2万円	19.7万円	26.3万円	32.9万円	39.5万円	46万円	52.6万円
30万円	9.9万円	19.7万円	29.6万円	39.5万円	49.3万円	59.2万円	69.1万円	78.9万円
40万円	13.2万円	26.3万円	39.5万円	52.6万円	65.8万円	78.9万円	92.1万円	105.2万円
50万円	16.4万円	32.9万円	49.3万円	65.8万円	82.2万円	98.7万円	115.1万円	131.5万円

③ もらえる年金額(概算) ① + ② =

万円

記入して
みよう





生命保険の目的と 種類をチェック

✓ 保険加入の優先順位をチェック





雨が降る前に傘を買う 保険は何のために必要？



いつ来るかわからない将来のリスクに
今すぐ備えることができるのが保険のメリットです。
全てのリスクに保険で備えようとするとう保険料負担が大きくなります。
保険の目的と優先順位を確認してみましょう。



保険加入の優先順位をチェック



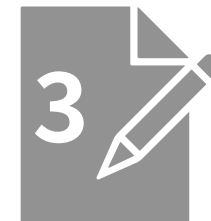
世帯主の死亡保障

遺族年金や貯蓄で不足分をチェックしよう



夫婦の医療保障

健康保険の制度を理解し、医療費の自己負担額をチェックしよう



配偶者の死亡保障

万一の際、遺族の暮らしをイメージしてみよう



子ども保険、老後の保険など

保険で準備した場合と、保険以外で準備した場合の違いをチェックしよう



必要保障額の目安を書き出してみよう

万一の時、かかるお金と

収入・貯蓄などを書き出し、必要保障額を計算してみましょう。



	項目	備考	金額
万一の時に かかるお金	未子が独立するまでの生活費	現在の基本生活費×70% ×未子が独立するまでの年数が目安	円
	未子が独立した後の配偶者の生活費	現在の生活費×50%×（89歳－ 未子独立時の配偶者の年齢）が目安	円
	子供の教育費	P14で算出した教育費の目安を参考	円
	死亡整理金（葬式代など）		円
支出合計①			円
	項目	備考	金額
万一の時の 遺族の 収入・貯蓄	遺族の収入		円
	公的遺族年金		円
	配偶者の老齢基礎年金・老齢厚生年金	P30を参考	円
	現在の貯蓄額		円
収入・貯蓄合計②			円
①－②＝必要保障額の目安			円



保険の見直しタイミングと方法をチェック



結婚したとき

独身時代の保険を見直し、お互いのための補償を検討してみましょう



住宅を買ったとき

団体信用生命保険に加入した場合は、死亡補償の減額を検討してみましょう



子供が産まれたとき

子供の教育費・教育費分を世帯主の死亡保障に上乗せすることを検討してみましょう



子供が独立したとき

子供の教育資金、教育費分の死亡保障の減額を検討してみましょう



加入中の保険を書き出してみましよう

自分や、家族が加入している保険を洗い出してみましよう。

保険の内容は、保険証券や契約内容のお知らせなどで確認できます。



保険の種類	保険会社	加入目的	死亡保障額	医療保障額	保険料	その他(特約など)
例) 終身保険	○△生命	夫の死亡保障と医療保障	1,000万円 (終身)	日額1万円 (60歳まで)	15,000円	がん入院 日額2万円(15年更新)
合計			万円	万円	円	



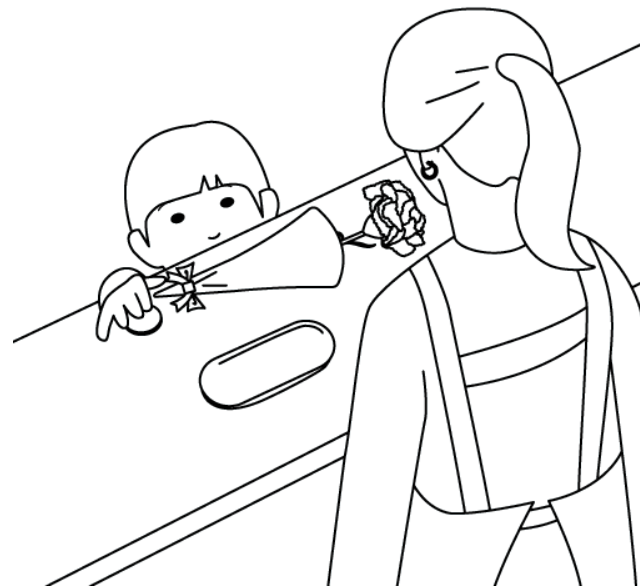
資産運用をチェック

- ✓物価上昇とお金の実質的な価値
- ✓投資の手順をチェック
- ✓NISA制度をチェック





人生には、 結構お金がかかります



ライフイベントごとにかかるお金をチェックしてみると
大丈夫かなと不安になることもあります。

将来に備えて貯金ではなく
資産形成をする必要性と、方法について考えてみましょう。

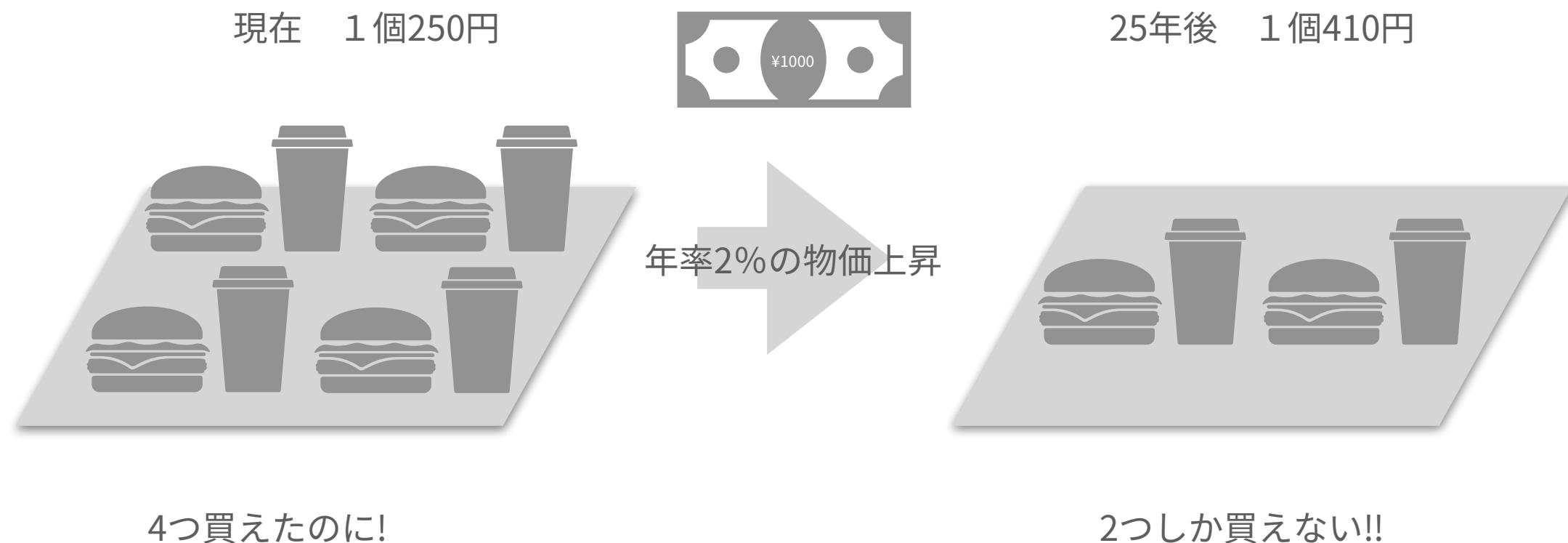


物価が上昇すると、お金の実質的な価値が変わっていく？

日本銀行が、お金をたくさん流通させる金融緩和を行なっています。すると、物価が上がり、お金の価値が下がっていきます。

例えば、年率2%の物価上昇率の実現すれば、20年後には100万円の価値が約67万円になってしまいます。

例えば、1,000円でハンバーガーを買うとすると…





預貯金では実質的な価値の減少はカバーしきれませんが、
投資を始める前に手順を確認しましょう



投資の目的を明確にしましょう

何年後に、どのくらい資産を増やしたいのかを考えてみましょう



投資できる金額をチェックしてみましょう

運用に回せるお金や、積立てができるお金がいくらくらいあるかチェックしてみましょう



リスク許容度をチェックしてみましょう

どのくらいの値下がり(元本割れ)なら耐えられるか考えてみましょう



自分に合った投資商品を選びましょう

運用の目的や、金額、リスク許容度に応じた投資商品を選びましょう

1. 投資の目的を明確にしましょう

「何のために、いつぐらいに、どれくらい増えたら」を考えず

「増えたら増えただけ」と目的や目標もなく投資を始めると利益確定のタイミングを逃してしまいます。

あらかじめ目的や目標を明確にすることで、一時的に元本割れしても我慢でき、目標達成の場合は欲を出さずに利益確定しやすくなります。

P46を参考に目的と目標を書き出してみましょう



目的	期間	元金(毎月・一括)	利率	目標額
	年後	万円	%	万円
	年後	万円	%	万円
	年後	万円	%	万円
	年後	万円	%	万円
	年後	万円	%	万円
	年後	万円	%	万円



2. 投資できる金額をチェックしてみましょう

お金には、すでに使い道が決まっているものと、そうでないものがあるでしょう。

このうち10年以内に使う予定がない

余裕資金は投資などに回すことのできる増やすお金といえます。



1 生活資金

金融機関名（商品名）	金額
例)〇〇銀行(普通預金)	50万円
()	万円
()	万円
()	万円
()	万円
合計	万円

日常の生活費などに使うためのお金

2 使用予定資金

金融機関名（商品名）	金額
例)〇〇銀行(普通預金)	50万円
()	万円
()	万円
()	万円
()	万円
合計	万円

3年以内に使う予定があるお金
(住宅購入や教育資金など)

3 緊急資金

金融機関名（商品名）	金額
例)〇〇銀行(普通預金)	50万円
()	万円
()	万円
()	万円
()	万円
合計	万円

急な出費に備えるためのお金
(生活費の3ヶ月～1年分程度)

4 余裕資金

金融機関名（商品名）	金額
例)〇〇銀行(普通預金)	50万円
()	万円
()	万円
()	万円
()	万円
合計	万円

10年以内に使う予定がないお金



3. リスク許容度をチェックしてみましょう

下のチェックシートを使ってどのくらいの値動きに耐えられそうか投資におけるリスク許容度をイメージしてみましょう。



	A	B	C
元本割れをしても解約せずに置いておける？	☐ 1年以上置ける	☐ 1年未満なら置ける	☐ 置いておけない
資産運用にどの程度興味がある？	☐ かなりある	☐ 多少はある	☐ あまりない
株式や投資信託への投資経験はある？	☐ かなりある	☐ 多少はある	☐ あまりない
経済や金融に関するニュースに興味はある？	☐ かなりある	☐ 多少はある	☐ あまりない



Aが多かった人

リスク許容度は高め。株式や株式に投資する投資信託などリターンが期待できる商品を利用してみましょう。



Bが多かった人

リスク許容度は普通。預貯金にプラスして、国内外債権に投資する投資信託など、リスクが低めな投資商品を利用してみましょう。



Cが多かった人

リスク許容度は低め。預貯金にプラスして、基本的に元本割れしない個人向け国債などを利用してみましょう。



4. 自分に合った投資商品を選びましょう

投資の対象となる資産によって、どのような収益が期待できるかが異なり、資産ごとにリスクも異なるので注意が必要です

投資信託を用いれば、複数の資産や銘柄に分散投資し、リスクの低減を目指しながら資産運用を行うことが可能です。

株式への投資

企業に資金(資本金)を出資することです。
企業の業績等に応じ値上がり益、配当金が期待できます。



主なリスク：株価変動リスク、信用リスク、流動性リスク

債権への投資

国、企業等にお金を貸すことを実質的に意味します。債権が発行され、お金を返す日(償還日)、利金(クーポン)が決められています。



主なリスク：債権価格(金利)変動リスク、信用リスク、流動性リスク

リート(不動産投資信託)への投資

運用会社を通じて不動産に投資します。運用会社は、集めた資金をオフィスビル等で運用し、賃貸収入・売買益等を投資家に配分します。



主なリスク：価格変動リスク、金利変動リスク、物件に関するリスク

海外資産への投資

海外の通貨、債権、株式、リートなどの資産に投資することです。資産自体の価格変動に加え、為替等の動きの影響も受けます。



主なリスク：為替変動リスク、カントリーリスク、投資対象のリスク



目標のお金を積立てで準備してみる

教育費や住宅の頭金、老後資金など、まとまった金額を貯めるためには積立てをするのが早道です。2つの積立てパターンをチェックしてみましょう。

●将来100万円貯めるために必要な1年間の貯蓄額（将来の目標額に応じて積立額を決める）

単位(円)

金利	2年	3年	4年	5年	10年	15年	20年
0.5%	498,753	331,672	248,133	198,010	97,771	64,364	47,666
1.0%	497,512	330,022	246,281	196,040	95,582	62,124	45,415
1.5%	496,278	328,383	244,445	194,089	93,434	59,944	43,246
2.0%	495,050	326,755	242,624	192,158	91,327	57,825	41,157
3.0%	492,611	323,530	239,027	188,355	87,231	53,767	37,216

●毎月1万円(年間12万円)貯蓄すると将来いくらになるか（一定の積立額から将来の金額を予測する）

単位(円)

金利	2年	3年	4年	5年	10年	15年	20年
0.5%	240,600	361,803	483,612	606,030	1,227,363	1,864,386	2,517,494
1.0%	241,200	363,612	487,248	612,121	1,255,466	1,931,627	2,642,280
1.5%	241,800	365,427	490,908	618,272	1,284,327	2,001,857	2,774,840
2.0%	242,400	367,248	494,593	624,485	1,313,967	2,075,210	2,915,684
3.0%	243,600	370,908	502,035	637,096	1,375,666	2,231,870	3,224,445



積立投資のための制度 つみたてNISAをチェック

資産運用商品は、元本割れリスクがありますが「つみたてNISA」は長期で運用して「時間を味方につける」ことでリスクの低減が期待できたり、運用の効果を大きくしたりすることが期待できます。

「つみたてNISA」は国が定めた非課税制度であり、毎月一定額の資金を運用したい方におすすめです。

	つみたてNISA	NISA	ジュニアNISA
対象者	20歳以上の個人		0歳～19歳の未成年者
非課税対象	公募株式投資信託、ETF（上場投資信託）の分配金・譲渡益等	公募株式投資信託、上場株式等の分配金・譲渡益等	
非課税投資枠	毎年の新規購入額で40万円	毎年の新規購入額で120万円	毎年の新規購入額で80万円
投資可能期間	2042年まで	2023年まで	2023年まで
非課税期間	投資した年から最長20年間	投資した年から最長5年間	投資した年から最長5年間
譲渡・払い出し制限	いつでも譲渡可（ただし、年単位で金融機関の変更が可能）		18歳までは原則払い出しに制限
その他	つみたてNISAとNISAは同一年において、併用不可（どちらか選択が必要）		新規口座開設・購入は2023年末に終了（非課税で保有している投資信託は、18歳になるまで引き続き保有可能）



夢を叶える ライフプランを 立てよう

✓ライフプランって本当に必要なの？





面倒なことは プロに任せてください



「ライフプランとか家計管理とか言われても面倒だなあ」

「今まで何もしなくても問題なかったから、別に今のままでいいですよ」

ほとんどの方がこんな感じではないでしょうか？

何となく今まではどうにかなったけど、これからは大丈夫ですか？



生涯年収は、およそ2億7,000万円！

独立行政法人労働政策研究・研修機構が2017年に発表したユースフル労働統計によると、2015年の大卒・大学院卒の生涯賃金は、

男性で2億7,000万円、女性で2億1,670万円とあります。

これだけ大きな金額を動かしているんだから、
手間をかけるだけの価値があるとは思いませんか？





夢を叶えるライフプランを6ステップで達成

目標達成のためには「現状の把握」から始め「行動計画」を策定し、「計画の実行」というステップを踏みます。



家計の確認

月々や年間の目標とする貯蓄ができているか(収支が目標以上の黒字となっているかどうか)



理想の状態

月々や年間の目標額を無理なく貯蓄できている



ギャップの原因確認

月々や年間の貯蓄不足額と原因の把握(保険が重複している、住宅ローン金利や通信費が高い、など)



行動計画

改善項目の策定、効果の見積・評価(保険の見直しによる年間〇万円の支出を削減、住宅ローンの繰上げ返済により〇万円支出削減などを計画)



計画の実行

保険の見直し、住宅ローンの借り換え・繰上返済、適切な通信会社への乗り換え、外食を控える、など



目標達成

月々や年間の目標貯蓄を達成！



計算したり、見直したり、手続きするのが面倒なんです

保険料や通信費などの固定費は、一時の取り組みで完了するケースが多く、見直し金額も明確で改善効果も実感しやすいので即実行したいものです。

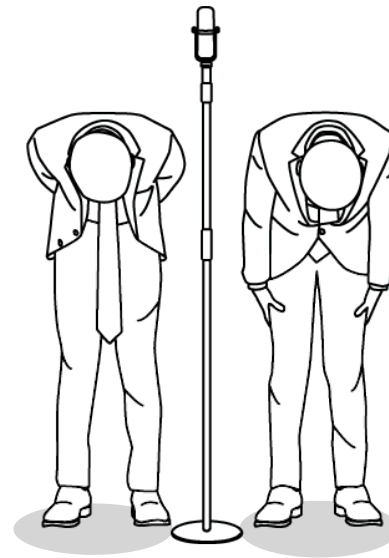
ただ、専門的な知識が必要な場合も多いので一度きりなら専門家の手を借りて一気に改善してしまうのも手です。

改善できた資金を効果的に資産運用に回すなど、改善から目標達成へ近づきます。





何とかしたいけど 面倒な方へ



最後までお読みいただき、ありがとうございました。

この冊子を手に取り、ここまで読んでいただいた方は、
背中を押してもらう、きっかけが必要なのではないかと思います。

面倒なことはご相談ください。

この冊子が、そのきっかけとして、お役に立てれば幸いです。

くすもとFP事務所 